2025年度第4回　理事会：議事録

日　時：2025年11月20日(木)19:00～20:20
会　場：Zoomによるオンライン開催
参加者：新井、池田、石森、今村、小此木、勝野、木村、小林、設楽、柴田、都丸、中嶋、長谷川、柳井、山浦、山口、吉岡、李（50音）

【各部報告・審議事項】

1. 新井会長

特になし。

2. 教育部

［担当：勝野・今村／報告者：教育部部長　今井卓也］

【報告事項】

ブロック長会議　メールで随時審議を実施。
11/13にリモート会議を実施。
1)令和7年度 現職者共通研修・選択研修・基礎ポイント研修
①現職者共通研修
現職者共通研修　「事例報告と事例研究」
日時：令和7年10月22日
講師：山下OTR（心臓血管センター）
上記内容で研修会を開催した。研修会運営では特に大きなトラブルはなし。
現職者共通研修「作業療法における協業・後輩育成」
日時：令和7年10月29日
講師：都丸理事
上記内容で研修会を開催した。研修会運営では特に大きなトラブルはなし。
現職者共通研修　「保健・医療・福祉と地域支援」
日時：令和7年11月19日
講師：山口部長
上記内容で研修会準備を進めている。
現職者共通研修　「実践のための作業療法研究」
日時：令和7年12月10日
講師：近藤部長
上記内容で研修会準備を進めている。
現職者共通研修　「作業療法の可能性」
日時：令和8年1月14日
講師：山口副会長
日程が1月28日から1月14日へ変更となった。上記内容で研修会準備を進めている。
現職者共通研修　「日本と世界の作業療法の動向」
日時：令和8年2月25日
講師：新井会長
上記内容で研修会の日程調整をしている。
現職者共通研修　「職業倫理」
日時：未定
講師：長谷川事務局長
上記内容で研修会の日程調整をしている。
②現職者選択研修
現職者選択研修　「発達障害領域」
日時：令和7年11月23日
開催方法：オンライン研修
講師：吉岡理事、信澤先生（前橋市）、北爪先生（anomira）、十枝先生（群大）
上記内容で研修会準備を進めている。
③基礎ポイント研修
「作業療法士のためのシングルケースデザイン」
日時：令和7年10月9日、令和7年10月16日
開催方法：オンライン研修
講師：丁子雄希先生（新潟リハビリテーション大学）
上記内容で研修会を開催した。研修会運営では特に大きなトラブルはなし。
2) 令和8年度 新人症例発表会
日時：令和8年7月19日
会場：群馬医療福祉大学（対面開催）
統括：矢吹OTR（前橋日赤）
各ブロック担当：北中毛→群馬リハビリテーション病院（大塚OTR）　西毛→公立藤岡総合病院（小林OTR）　東毛→原澤OTR（療育センターきぼう）
上記内容で研修会準備を進めている。
3) その他
①一斉送信メールについて
→教育部は粕川G長を中心に配信文章の作成をしていく。
②2025年度生涯教育制度推進担当者会議（OT協会主催）について
上記の会議が2026年1月31日～2月1日に対面（東京）で開催される。
群馬県士会からは今井部長と戸部SG長が参加予定。

【審議事項】

なし

3. 県士会を楽しくする部［担当：勝野・中嶋、柳井、池田］

【報告事項】

1）多世代企画サポートグループ
①県士会の公式Instagramについて（中嶋理事）
R7年10月16日より運用を開始した。発達支援推進G及び精神科領域推進G、第27回群馬県作業療法学会のアカウントを紐付けしている。当面の間、投稿作業は楽しくする部で行う（都丸理事にアカウント権限付与済み）。投稿内容については、広報部を窓口として情報収集、県士会HPや各部のグループ員と連携して選出していく。「学術部によるおすすめ論文」の投稿について、学

術部の近藤部長へ相談済み、担当窓口を設置して頂いた。投稿内容は作業療法に関連したオープンアクセスの論文を1本/月紹介していく。広報部と連携して投稿規定などを作成していく。

11月14日時点で、投稿数12、閲覧数7,230、164フォロワー（35～44歳32.4%、25～34歳29.6%、45～54歳19.7%、18～24歳11.3%、55歳～7%、男女比67.6/32.4）となっている。閲覧数では、25～34歳39.4%、35～44歳27.5%、45～54歳13.8%、18～24歳10.6%となっている。投稿を見たことがキッカケで、10月の地域作業療法推進部による研修会へ参加した会員外のOT2名（25~34歳代）を確認した。

②東毛の主任者会議について（池田理事）

東毛ブロックの主任者会議に池田理事が出席。楽しくする部として、職場の中で管理者の考え方や職場環境が良くなるように働きかけていきたいという説明をした。以下のようなご意見を頂いた。

・管理職として話し合える場はあるといい。
・人数が多くなると具体的な話がしにくいかもしれない。
・若手を巻き込むのに勉強会をしても反応が薄い。どこまで誘っていいか悩ましい。
・事例報告、自己研鑽、監査、診療報酬などの話題提供があるといい。話題の中で他の施設の話を聞きたい。

今後は今村理事と連携しながら進めていく。

【審議事項】

なし

4. 広報部［担当：都丸　部長 土岐］

【報告事項】

1）公益事業グループ（グループ長：中澤）
・10月18日、11月8日にWEBでの高校生職業案内イベントを実施。参加は両日とも1名ずつ。県士会のノベルティグッズの作成を今年度中に作成予定。

2）ニュース編集グループ（グループ長：大脇）
・現在、1月号を発行準備中。※県士会ニュースの一部をInstagramに投稿する場合がある。
・県士会ニュース表紙の絵を募集中。群馬県に由来するもの(例：だるまなど)でお願いしたい。

送付先：藤岡訪問看護リハビリステーション
ニュース編集G長大脇
daxiezongya@gmail.com

3）広報企画グループ（グループ長：金子）
・公益事業Gと合同で活動実施。各部と情報を共有し必要な外部情報の収集とまとめを行う。
・来年度に作成を検討しているノベルティの情報収集（品物、価格等）を継続している。

【審議事項】

なし

5. 学術部［担当：李・吉岡　部長：近藤］

【報告事項】

1）学術研究グループ（佐藤グループ長）
①9月24日に、学術活動支援企画・第3回定期勉強会を開催した。
②10月29日に、学術活動支援企画・第4回定期勉強会を開催した。

2）学会支援グループ（秋山グループ長）
①11月初旬に群馬県作業療法学会の第3回実行委員会が開催され、学会開催に向けた最終確認が行われた。
②次年度の県学会役員への引き継ぎ会を12月に開催予定である。

3）機関誌編集グループ（柳井グループ長）
①10月末に群馬県作業療法学会のポスター、11月初旬に機関誌「ぐんま作業療法研究」が納品され、県士会員、関連施設等に配布した。

【審議事項】

なし

6. 運転と作業療法特設委員会［担当：李］

【報告事項】

12月7日にオンラインにて行われる、「運転と地域移動支援に関する全国協力者会議」へ参加予定

【審議事項】

1）運転と作業療法特設委員会が収集するデータの提供について
・データ：委員会が運転リハを提供している県内病院から収集し、協会へ提供する予定の「各地域における「運転と地域移動」の実態の把握」に関するデータ
・相手先：群馬大学大学院医学系研究科　脳神経外科学分野
・使用用途：「群馬県におけるてんかんや脳卒中患者の自動車運転実態の把握と医療従事者への啓蒙に関する研究事業」における基礎データ
・当会への利益：情報提供元として明記されることで得られる当会の社会的認知度向上

審議結果：データ提供することが承認された。

7. 福祉用具委員会［担当：石森］

【報告事項】

1）福祉用具相談支援システムおよび生活行為工夫情報事業の県士会員登録状況

令和7年11月17日時点において、福祉用具相談支援システムの登録者数は78件、相談件数は5件。生活行為工夫情報事業は3件であった。

2）研修会への参加について
①令和7年10月1日厚生労働省「令和7年度都道府県における生産性向上の取組に関する調査及び普及支援（中央管理事業）」の一環として開催した、「第1回介護現場における生産性向上の伴走支援を行う企業等向けオンラインセミナー」に石森理事が参加した。

【審議事項】
なし

8. 養成校連絡協議会［担当：高坂、小林、木村］
【報告事項】
1）臨床実習指導者講習会
2025.9.20（土）～21（日）臨床実習指導者講習会修了（太田医療技術専門学校）した。
参加者30名であった。
2）第2回養成校連絡協議会開催
県学会における学生ボランティア派遣・学生交流会の参加案内。
学生会員運用の確認・報告。
臨床実習学生アンケートの確認。
3）11/30県学会　学生交流会の開催
学生ボランティアの参加（各養成校6名程度）
【審議事項】
なし

9. 地域局［担当：柴田・今村・小此木・山浦］
【報告事項】
1）各所報告
①北中毛ブロック
・主任者兼シンポジウム　シンポジスト選定中。
年度内に開催予定。
②東毛ブロック
・9/26主任者会議開催（ZOOM）開催した。
内容：施設紹介　マネジメント面での苦労などのトピックの共有
・10/28　急遽要請があり、桐生市地域包括主催のウォーキングイベント講師が欠員のため、今村に打診があり、対応した。
・情報共有：広域の動きとして一体的事業として、健診、介護予防等を包括的に行う事業への取り組みに力を入れ始めている傾向あり。
③西毛ブロック
・11/22フェスティバルの準備中。地域・他の職能団体とのつながりを持てるように運営進めている。
・今月中に主任者会議開催予定。
④全体
今後の地域OT推進部との合同会議も開催検討。
⑤群馬県作業療法学会
・学会内で行われる病院・施設説明会の参加状況の報告受ける。必要時には連携していく予定。
【審議事項】
なし

10. 福利厚生部［担当：小此木，部長　設楽］
【報告事項】
1）10月11日、12日に、リレーフォーライフぐんまに参加した。
参加人数は7名。協会のパンフレットや絵はがき等を各100部用意し、一般参加者へ配布。
2）県学会優秀演題賞に向けて2次審査を予定。優秀演題賞の表彰を行っていく。
3）2026年1月24日（土）高崎アリーナ会議室にて、資産形成の研修会を企画。
【審議事項】
1）資産形成のための研修会について
資産形成のための研修会の開催に向けて、補正予算を申請したい。
講師交通費、会場費、運営費（講師お土産代等）として、4万円程度。
審議結果：詳細な内訳をもとに再度メール審議を行っていく。

11. 地域作業療法推進部［担当：高坂、吉岡］
【報告事項】
1）地域包括ケア推進グループ（山口グループ長）
①10月9日（木）、11月13日（木）にグループ会議を開催した。
②以下の通り、ナイトセミナー「移動支援のリアル」を開催した。
日時：10月16日（木）
形式：オンライン
講師：源後里実氏、江口ゆのか氏（前橋市社会福祉協議会地域福祉課）
参加者：64名
③10月4日（土）、5日（日）　第2回地域支援事業会議が行われ、高坂理事、山浦理事が現地参加、今村理事、山口グループ長がオンラインで参加した。
④11月1日（土）「渋川つながるフェスティバル」が行われ、山口グループ長、笹谷、村松が参加した。
2）認知症支援推進グループ（笹谷グループ長）
①9月22日第5回グループ会議を開催した。
②以下の通り、令和7年度第1回人材育成研修会「認知症ケア資質向上のための研修会」を開催した。
日時：10月18日（土）13時～16時30分
形式：対面
会場：高崎市総合福祉センター　たまごホール
参加者：63名(ケアマネ30名、生活相談員　1名、介護福祉士17名、OT13名、PT　1名、看護師　1名、保健師　1名、家族の会　1名、オレンジサポーター　1名)
③以下の通り、「福井県OT士会との合同勉強会」を実施した。
日時：10月29日（土）　19時～20時30分
形式：オンライン
参加者：32名
④9月28日（日）、10月19日（日）　家族の会の「つどい」に笹谷グループ長が参加した。
⑤「認知症リハビリテーションに関する実態調査アンケ

ート」を作成し、会員に回答の協力を依頼した。
3）精神科領域推進グループ（米原グループ長）
①以下の通り、「地域支援者として必要な視点～当事者が地域生活で困ることなど～」を開催した。
日時：9月27日（土）　13時～
形式：ハイブリッド
会場：群馬パース大学
講師：柳春海様(居場所つくり研究会代表理事)、ピアサポーター様(群馬県精神障害者社会福祉協議会)
参加者：対面10名、オンライン40名
②以下の通り、作業療法士のコラボレーション座談会「発達×精神　しくじりOT編」を開催した。
日時：10月25日（土）18時～20時30分
形式：対面
会場：群馬医療福祉大学
話題提供者：塩ノ谷直輝様(株式会社ワンライフ)
参加者：19名（県士会員13名、士会未入会OT2名、学生4名）
③11月1日（土）　渋川市社会福祉協議会主催「つながるフェスティバル」にグループ員から5名が参加した。当日は、握力測定、絵はがき、しおり作り、大きな木の製作を行った。ブース来場者数は300名越えとなった。
4）発達支援推進グループ（吉岡理事）
①以下の通り、学童保育に向けた作業療法士人材育成研修会「学童保育×作業療法士　ビギナー向け研修会」を開催した。
日時：9月23日（火）
参加者：28名（県士会員　19名、他士会員　6名、学生2名、他職種1名）
②精神科グループ共催で座談会「発達×精神－しくじりOT編－」を実施した。
精神科領域推進グループの報告の通り。
③学童クラブへの作業療法士関与について、今年度は、3クラブから依頼があり、10月・11月・12月で対応予定である。コンサルテーション実施者は吉岡であり、同行者は各回1から2名を予定している。
※今年度は、10月に見学した方が実践者としての対応について確認中で難しい場合は、吉岡が対応する。
※今年度中に3名が1度は見学が可能となる予定である。
④5歳児健診の対応（継続）
太田市より、対応の可否についてお伺いの問い合わせが吉岡宛にあり対応済み。今後は市の方で動きがあれば連絡予定である。
⑤今後の研修会等の予定
12月14日（日）：地域の子ども支援をつなぐOTの視点を学ぶ会　―日々、若手が臨床で抱えるお悩み相談－
1月10日（土）：第2回関東小児OT交流会（幹事士会）
1月25日（日）：読み書きのつまずきにどう向き合うか―書字困難へのアプローチ―

【審議事項】
地域包括ケア推進グループの業務分掌には、地域保健総合推進事業など、地域・職域での予防や健康づくりを目的とした保健活動を含めるものとする。
審議結果：上記内容で承認された。

12. 事務局［担当：長谷川・石森］

【報告事項】
1）第2回協会長士会長会議報告
別紙報告資料にて説明した。
2）法務局への登記変更手続きについて
法人の登記変更手続きについては、司法書士事務所への依頼を検討し実務に向けて調整中。依頼費用については必要金額が分かった段階で補正予算を申請。その際には審議いただく。
3）刑務所におけるOT支援に関する依頼について
10月30日（木）第2回の前橋刑務所への見学を実施。
11月14日（金）見学実施者を対象にZoomで会議
12名ほどの会員が刑務所におけるOT支援に携わっていただくこととなった。
今後都丸理事、小林理事を中心に支援内容について、前橋刑務所の担当者と協議していく予定。
4）事務局員さんの採用について
2026年3月末で現職の加藤さんが退職希望となっていることに伴い、新しく事務員さんを採用することになった。
2026年4月からの採用予定。

【審議事項】
1）上毛新聞社　2026年紙上年賀名刺特集協賛について
上毛新聞社より新春恒例元日付け年賀特集の協賛願いがきている。
下記協賛内容について審議したい。
・紙上名刺　　44,000円（税込み）
　　縦60mm×横40mm
・私の年賀状　66,000円（税込み）
　　縦76mm×横57mm
12月1日（月）締め切り
審議結果：44,000円（税込み）で協賛することが承認された。

13. 財務部［担当：髙橋・小林］

【報告事項】
1）県士会費未納：督促状の送付（160名）
2）POS連絡協議会会費支払い11/14（2024年度会員数936人：￥93,600）

【審議事項】
なし

14. 第27回群馬県作業療法学会［担当：木村］

【報告事項】
1）11月6日に第3回実行委員会をZoomにて開催し、実行委員間で情報共有を行った。
2）関係各所と連携しつつ、11月30日の学会開催に向けて準備を進めていく。
3）JCOM株式会社と上毛新聞社が取材にくることになった。
4）事前申し込み者は86名。
5）学生ボランティアは27名参加することになった。
6）病院説明会の施設は18施設となった。
【審議事項】
なし

15.MTDLP推進委員会［担当：池田］
【報告事項】
1）第27回群馬県作業療法学会　今回は委員としての参加はなしとなった。
2）認知症支援促進グループより、2月7日開催の第2回「認知症ケア資質向上のための研修会」の講師を依頼され、平成日高クリニックの小池岳大さんが対応予定。
3）事例検討会をオンライン形式で1～3月に2～3回実施予定。発表者募集を開始する。
4）10月20日（月）日本作業療法士会のMTDLP推進会議に、佐藤委員長が参加した。
【審議事項】
なし

16.災害対応委員会［担当：設楽］
【報告事項】
1）9月25日に、災害対応委員会の担当に対して、災害を想定した訓練およびアンケートを実施した。訓練者19名（LINE登録無し4名は訓練不参加）アンケート回収率39%（9/23名）主な意見、平時の準備や情報手段の拡大などが挙がった。
2）9月27日に、2025年度士会協会災害対策担当者情報交換会に参加した。
3）県学会にて、能登半島地震の対応について、ポスターを展示し、県士会に向けた情報発信を行う予定。
【審議事項】
1）災害に対する作業療法士の備え調査
調査県士会員に向けて、2025年度災害に対する作業療法士の備え調査を実施していきたい。

17.その他
太田医療科学大学（仮称）再申請についての報告。
次回理事会予定　1月22日(木)19:00～